

理数科卒業生より、メッセージをいただきました！

3月2日に卒業する理数科の先輩から、2年理数科、1年理数科予定者のみなさんへメッセージが届きました。理数科でいろいろなことを経験した先輩だからこそ言える貴重なメッセージです。これらのメッセージを活かすも活かさないもあなた次第です！理数科の諸君、頑張れ！！

- ・理数科でしかできない貴重な体験がたくさんあるので大切にしよう。
- ・課題研究は計画的に行なってください。
- ・研究は時間をかければかけるほど価値がある。家でだらだら過ごすよりは、思考し、計画し、実験を重ねて、研究を充実させよ。たとえ結果が残念なものであっても、過程が有意義なら、その研究をやったよかったと思えるはずだ。

それから、発表の仕方について。発表とは聴衆への配慮と適応があって初めて良いものとなる。教授が相手なら、詳細まで語ってもいい。しかし相手が一般生徒なら話は違う。特に数学などの難しいテーマの研究では、研究内容を全部伝えようとするとかえって何も理解されない。こういう場合は、「伝えようとして語る量」と「実際に伝わって理解される量」は反比例すると思って良い。要するに、発表内容を思い切って削れ。

次はテーマの立案について。いろいろと悩ましい点はあるが、確実に言えるのは、「途中で飽きるようなテーマは絶対にだめ」だということ。想像してみてください、君自身かその仲間が、「もう面倒くさくなっちゃった」「課題研究やめたい」などとボロッとつぶやいたら、まあ理数科に入ってくる人間ならそんなことはまず起こらないとは思いますが、それでも、退屈は研究を台無しにするから、くれぐれもテーマ選びは慎重に。

最後に仲間との連携について。こまめな情報共有をし、どんな時でも、持ち手無沙汰な仲間がいないようにする（常に何らかの仕事があるようにする）こと。仲間の理解と同意を得てから物事を進めないこと。意見や指摘を躊躇わずにどんどん出すこと。などなど。まあ要するに、仲間を大切にすること。

個人的には、校庭の雑草の本格的な分布調査を季節ごとに行うのが面白いと思う。ぜひ検討してくれ。

- ・色々大変なことがあるかもしれませんが頑張ってください！！
- ・研究のなかに有効数字とか平均値とか少し勉強の内容に絡むことを意識すれば頭に残りやすくテストの点もあがるかもです。
- ・行事や勉強しなければいけない科目数が多くて大変だと思いますが将来絶対役に立つので頑張ってください。
- ・日常生活の中で気づいたことが課題研究などに生かされることが多くあると思うので常に様々なことに目を向けて関心を持っていることが大事だと思います。
- ・理数科というプライドを持って頑張ってください。
- ・辛くなる時が多々あると思います。自分の進路を明確にした方が良いです。
- ・勉強も大事だけど高校生のうちにしかできないことをたくさんやっておいた方がいい。
- ・毎日コツコツ勉強することが一番大切です。
- ・行事が多くて大変だと思いますが、楽しんでください。
- ・様々なことに積極的に取り組めば成長できると思います。
- ・予習・復習をしっかりやり、分からないことをそのままにしないこと。
- ・仲間と互いに切磋琢磨しあって頑張ってください。
- ・どれだけ課題があったりしても、勉強の前に十分な睡眠時間を確保することが最も大事だと気づきました。

睡眠時間は人によるので、自分に合った睡眠時間を取ることが学校生活を送る中で重要です。後悔しても時間は帰ってこないで今ある時間を大切にしてください。

- ・勉強も部活も互いに切磋琢磨しながら全力で頑張ってください。
- ・受験勉強は早いうちから始めておけばよかったと後悔しているので、みなさんにはそうならないでほしいです。
- ・他クラスよりやるべきことが多く辛いことがあるかもしれないが、全部自分のためになると思って頑張ってください。
- ・目標に向かってコツコツと頑張ってください。
- ・2年生までは科目数も一つ多く、勉強することが多くて大変だと思うが、3年生になってこの科目使わないから勉強しなくてもいいと思って疎かにせずに、しっかりと学んだ方がいいと思う。他の教科の勉強に多々役立つ時があったので頑張るべきだと思う。
- ・発表会の時は、事前に質問されそうなことへの回答を用意しておくこと。
- ・バランスよく勉強。
- ・点数を上げるんだ！という気持ちを忘れないでこれからも、クラス全体で切磋琢磨して頑張ってください。
- ・周り高め合って勉強に励んでください。
- ・気持ちを強く持って頑張ってください。
- ・課題研究を加えての勉強と部活の両立は大変だと思いますが、常に目的意識を持って取り組むといいと思います。また、困ったときはお互いに助け合いましょう。理数科には様々な強みを持った人が多いと思うので、きっと頼りになるはずです。応援しています。
- ・大変なこともあります、学力が向上する、多重課題をこなせるようになるなど他のクラスの人たちより得られることも多いと思います。理数科の誇りを持って、他のクラスや後輩たちの手本となるように勉強に励んでください。
- ・理数科に入ったからといって何もすごいことはないです。理数科に入ったからさらに頑張ろうという意欲で取り組んで欲しいです。
- ・課題研究やいろいろな活動を通して様々な分野の学びを深めていくことが大切だと思います。
- ・理数科で過ごした2年間を振り返ると、大変なことは多くありましたが、毎日が充実していて理数科で良かったと心から思いますし、後悔はないと胸を張って言えます。課題研究や理数科特有の経験を通して身につけた力は、今後の人生において大きな財産になると思います。個人個人で身につけた力は異なると思いますが、その財産を大切に高校生活を送ってください。そして皆さんも振り返った時に、理数科で良かったと心から思えることを願います。
- ・課題研究や学習は1人では限界があるので、誰かに頼ることも大切です。
- ・研究内容の発表は「伝わる」ことが大切。
- ・声量や話す速度はもちろんだが、具体例や言い換えを取り入れることで自身の理解も深めることができる。相手に伝わることで意見や質問が生まれ、より内容の濃い研究につながると思う。
- ・課題研究のテーマは早めに決めないと実験する時間が無くなりました。
- ・理数科ではあるものの、思うような点数をとれず悩むことがあると思いますが、周りの友達に相談してみてください。もっと簡単な考え方を教えてくれる人がたくさんいるのが理数科の強みでもあると思います。勉強頑張ってください。
- ・理数科講演会や課題研究を通して学んだことは今後様々なことに役立つと思うので、これからの活動頑張ってください。
- ・課題研究は良い経験になります。しっかりやりましょう。
- ・課題研究で経験するいろんなことは本当にためになりますよ。